

なつやすみ、美術館に行こう！

日本画材の3つの色の砂子を使って絵を描こう！

古くから日本の絵画では箔（金属を薄く叩きのばして紙のような形にしたもの）が使われてきました。砂子は箔を細かい粉のようにして絵にくっつける日本画の伝統的な技法です。このプログラムでは小色紙に顔彩（がんさい）を用いて絵を描き、仕上げに3色（金・青・赤）の箔を使います。

事前に、描きたいものを自由に考え、当日はそのスケッチや写真、下描きをご持参ください。9月7日（火）～13日（月）まで、参加した皆さんの作品を鎌倉駅地下道ギャラリーに展示いたします。

日時： 令和3年(2021)
7月29日（木）・30日（金）
午前9時30分～11時30分

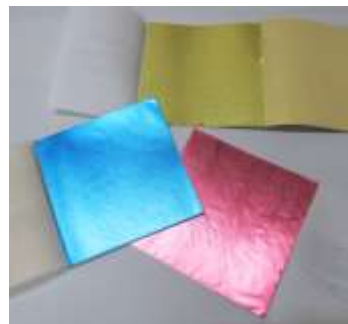
会場： 鎌倉市鏑木清方記念美術館

対象： 小・中学生、高校生

料金： 参加者1名様につき1,000円
（画材は美術館で用意いたします。）

定員： 各日6名様（予約制 お申込： 7月2日（金）朝9時からお電話と当館窓口にて受付）
☎：0467-23-6405

主催： 公益財団法人鎌倉市芸術文化新興財団（鎌倉市鏑木清方記念美術館指定管理者）



〔申し込み・問い合わせ先〕 鎌倉市鏑木清方記念美術館 電話 0467-23-6405

「夏休み親子鑑賞」

下記の期間中、小・中学生と同伴者の方すべての入館料が無料となります！

また、小・中学生を対象にした解説書を配布いたします。

期間： 令和3年(2021) 7月2日（金）～8月22日（日）
毎週月曜日休館。

対象： 小・中学生と同伴者の方すべて。

料金： 無料